

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町



夜久野自治会だより

第39号

平成28年
8月号



おもな内容

会長あいさつ	2
定例総会	3
平成28年度予算	3・4
平成27年度決算報告	4
夜久野みらいまちづくり協議会	5
まちかどフォト	6
輝く夜久野の子どもたち	7
夜久野地場産品コーナー誕生	8
まごころ銀行(ふるさと基金)	8

世代を超えた交流を広める取り組みを、連合自治会として始めました。

第1回は7月14日、夜久野学園3年生とともに「リズム」をテーマに、交流を深めました。

就任にあたって

夜久野町連合自治会

会長 水谷 博

平成二十八年四月より、夜久野町連合自治会長に就任し、早くも三カ月が過ぎました。

46自治会、約千五百世帯、人口は約三千六百人、いま夜久野町は大変厳しい岐路に立たされています。昭和二十五年の九千五百五十七人をピークに、人口減少に歯止めが全く効かない状態が続いています。

歴史をたどれば、昭和三十四年一月一日行政と住民との激しい対立の中、三村合併の大改革が行われ、三月に町名を募集「夜久野町」として新しいまちづくりがスタートし、井田に町役場をおくこととなりました。

初代谷口町長をはじめ職員39名、町会議員など30名の委員により、合併に際して事前に策定された「新町建設計画」を実施し、四つの部会の協議会がもたれたようです。その中でも中学校統合問題は準備委員会を設置するも、難航したとあります。

町は、80%以上が山林であったため、「林業資源の開発」が町政運営の収入源として大きな位置を占めていました。しかし、開発への投資は当時も財源確保に苦勞し、精華小学校建設費・土地は全て地元が負担し建築された経緯などもこのことと関係が深いようです。

時代は平成に移行しましたが、昭和に築かれた歴史は今また新たな形で私たちに問題を投げかけています。当時三十年代、町は貧しく物のない時代でしたが、町は今よりもっと元気で人情と活気に溢れかえり、子どもながらに町に愛着を感じ、町や人の優しさに育てられた思いを今も忘れることはありません。

便利さを追求し、個々の生活に満足する時代、古い物は壊し新しい物を作ることが開発とされる今、連合自治会はもう一度原点に返り、一人一人の住民の皆様の声を少しでも多く取り上げ、その声を行政に反映させていかなければなりません。

46自治会長最年少の鼻たれ小僧が、諸先輩方のお力をお借りし、この一年間お世話になります。総会で自治会長の皆様の顔を拝見し、その雄姿に感激しました。この最高のメンバーと共に連合自治会は一丸となつて一年間活動を進めてまいります。

1年間よろしくおねがいします <各集落自治会長> 平成28年度自治会役員

中島英俊(門垣 幹)	関口修(小倉 幹)	中川哲巳(天迎子)	的場修(高内 幹)	衣川正幸(末 幹)	中島政幸(日置 副会長)	衣川徹(下原 幹)	佐野良弘(中平原 幹)	安達裕(上原 幹)	佐藤忠元(向 幹)	衣川喜好(奥 幹)	峠尾充(且 幹)	波多野博(額上 幹)	衣川宜男(下町 幹)	森敏美(井田 幹)	岡本嘉明(金中 副会長)	赤井勇雄(小畑 幹)	片山四郎(桑村 幹)	村田初男(西谷 幹)	湯口修(金尾 幹)	岩井光雄(稻垣 幹)	田中幸夫(柿本 幹)	新宮敏昭(今里 幹)
矢野哲夫(夜久野)	居合和徳(奥永坂 幹)	水谷博(駅前 会長)	倉垣勝(永坂 幹)	杉森一郎(水上 幹)	衣川知(平野 幹)	内山和子(田谷 幹)	柴山喜久男(今西 幹)	坂根信行(現世 幹)	衣川義實(田垣 幹)	小林敏(羽白 幹)	林和広(三谷 幹)	福山清(桧上 幹)	西本仁(中田 幹)	衣川豊(才谷 幹)	野崎博司(栗尾 幹)	中島和紀(宮垣 幹)	羽上田郁志(西垣 幹)	衣川秀幸(桑谷 幹)	田村初男(大峠 幹)	山田好昭(金谷 幹)	井上一巳(山中 幹)	足立敏明(副会長)

幹印は、「連合自治会」幹事 監印は監事

JAは夜久野自治会を応援しています。住みよい町づくりは住民の結集から。

豊かな暮らしの応援団 ● JA京都にのくに 夜久野支店

電話 (0773) 37-1121

夜久野町連合自治会 平成二十八年度 定例総会

《具体的な活動》

① 自治会組織の強化・支援

- ・自治会長会及び役員会の充実。自治会長間の横の関係を密にし、生活上のための課題・懸案事項の検討を行い、行政への働きかけなど問題解決のため努力する。
- ・自治会共通要望事項のとりまとめと、早期実現に向け京都府・福知山市との協議を密に行う。
- ・住みよいまちづくりの推進。

- ・「夜久野みらいまちづくり協議会」との関係を軸に、現状の問題提起を早期に解決していく。
- ・地域住民（子ども・高齢者）安心・安全の声かけ運動・パトロールの実施。
- ・夏季期間中の「明正プール」管理の財政支援。
- ・「家庭「ミ」収集カレンダー」作成・配布、「夜久野自治会だより」発行。
- ・まちづくり紹介コーナーの充実。
- ・吊り下げ懸垂幕の活用（福知山市商工会所有の額田広告等への掲示）

- ② 公民館支援と協働
- (1) 地区公民館の充実（上・中・下地区公民館の運営体制の確立・強化。地区運動会や各種事業の充実を図る。）
- (2) 地域公民館との連携・支援（まちづくり活動、文化活動への連携・支援）

- ・（健康環境委員研修会・人権推進委員研修・サロンプランティア支援・まちづくり学習・ふれあいいきいきフェスタ（公民館まつり）など。
- ③ 夜久野地域自主防災組織結成への支援及び防災マップの作成。
- ・大災害への備え・連絡網の充実・各集落の自主防災組織立上げ支援の強化。
- ・自主防災組織立上げ後の問題点の洗い出し。
- ・問題解決にむけた支援を行う。

◇ 第1ステップ「実態調査期間」

H28.5～H29.3

- ・各自治会（全戸会員）を対象に、地震・水害・火災に家屋が受ける影響を想定し防災マップシートにより、実態調査を行う。（全戸対象記入シートは、役員会等で作成し、写真・個人資料の添付も可能とする。
- ・期限の設定をし、回収は各自治会が責任をもつて行う。
- ・昭和56年5月31日以前の家屋の調査を、早急に行う（耐震構造の基準・義務づけがない）
- ◇ 第2ステップ「エリア分類・ランク分け」
H29.4～H30.3
- ・シート回収後の、地区分類。
- ・危険度の検証と、ランク表示を行う。
- ・シートの最終確認及び、再調査の実施。
- ◇ 第3ステップ「構成と予算化」
H30.4～H31.3
- ・構成後、夜久野町版「防災マップ（仮称）」を作成し、災害時のマニュアルとして、住民・自治会・消防・行政が同時に初期誘導をスムーズに行える事を目的に本書を作成していく。
- 「2～3年の期間を予定する。」
- ・本書作成に必要な予算の捻出を行う。
- ※但し、上記機関については、監修・編集委員長・委員会を置く。
- ・委員長は現自治会長がそれにあたる。
- （解任・解散：本書発行の目的を達成した時とする。）

- ④ 河川掃除（草刈り）事務支援。
- ⑤ 地域主導型公共事業の提案について。
- ⑥ 「森の京都」事業へのかかわり。
- ・森林事業が伸び悩む中、山に対する学習会・講演等を行い、夜久野町の「山」に対する現状を学び、事業の水平展開を図る。

平成28年度・夜久野町連合自治会 予算書

《一般会計》

平成28年4月1日～平成29年3月31日

《収入の部》

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	摘 要
繰越金	65,367	65,367	109,808	前年度より繰越金
会費	646,500	641,000	641,000	500円×1,282戸
協賛金	200,000	200,000	200,000	26企業・団体
雑収入	50	43	50	預金利息
合 計	911,917	906,410	950,858	

《支出の部》

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	摘 要
会議費	15,000	0	15,000	施設使用料 他
通信交通費	35,000	43,114	40,000	切手・はがき・郵送料
事務費	20,000	20,808	20,000	ゴム印等事務用品・インク代
事業費	820,000	732,680	800,000	自治会だより・ゴミカレンダー プール支援・事務局委託費 夜久野みらいまちづくり協議会
予備費	3,486	0	75,858	
合 計	893,486	796,602	950,858	



地域社会の環境
と自然を守る！



株式会社クリア

京都府福知山市夜久野町額田373番地
TEL (0773) 37-0304

～H28年度 予算書の続き～

《特別会計》

〈収入の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	摘 要
繰越金	11,035	11,035	21,485	前年度より繰越金
河川掃除受託	9,438,120	11,011,140	11,011,140	府中丹西土木事務所から
雑収入	60	90	90	預金利息
合 計	9,449,215	11,022,265	11,032,715	

〈支出の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	摘 要
租税公課	10,000	20,000	20,000	収入印紙
配分金	9,425,000	10,980,780	10,980,780	44自治会配分額
事務費	5,000	0	5,000	
予備費	9,215	0	26,935	
合 計	9,449,215	11,000,780	11,032,715	

平成27年度・夜久野町連合自治会 会計決算報告書

《一般会計》

平成27年4月1日～平成28年3月31日

〈収入の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
繰越金	65,367	65,367	0	前年度より繰越金
会費	646,500	641,000	△5,500	500円×1,282戸
会費		32,500	32,500	金尾、下千原二重納入
会費		△32,500	△32,500	金尾、下千原二重納入の戻し
協賛金	200,000	200,000	0	26企業・団体
雑収入	50	43	△7	預金利息
合 計	911,917	906,410	△5,507	

〈支出の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
会議費	15,000	0	△15,000	中地区公民館使用料
通信交通費	35,000	43,114	8,114	切手・はがき・郵送料・封筒・振込手数料
事務費	20,000	20,808	808	ゴム印等事務用品、インク代
事業費	820,000	732,680	△87,320	自治会だより (249,480)、ゴミカレンダー (43,200) プール支援 (80,000)、事務局委託費 (360,000)
予備費	3,486	0	△3,486	
合 計	893,486	796,602	△96,834	

（収入）906,410円 － （支出）796,602円 ＝ 109,808円【次年度へ繰越し】

《特別会計》

平成27年4月1日～平成28年3月31日

〈収入の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
繰越金	11,035	11,035	0	前年度繰越金
河川掃除受託	9,438,120	11,011,140	1,573,020	府中丹西土木事務所から
雑収入	60	90	30	預金利息
合 計	9,449,215	11,022,265	1,573,050	

〈支出の部〉

単位：円

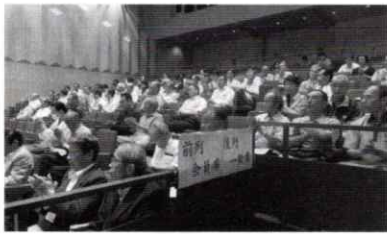
科 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
租税公課	10,000	20,000	10,000	収入印紙
配分金	9,425,000	10,980,780	1,555,780	44自治会配分額
事務費	5,000	0	△5,000	
予備費	9,215	0	△9,215	
合 計	9,449,215	11,000,780	1,551,565	

（収入）11,022,265円 － （支出）11,000,780円 ＝ 21,485円【次年度へ繰越し】

以上のとおり決算報告をいたします。

平成28年3月25日

夜久野町連合自治会 会計 水本 克則



夜久野みらいまちづくり協議会だより MMCやくの通信

実行プランと実践の年

昨年、協議会を設立しまして一年が経過しました。皆様から頂いた貴重なご意見やご提案をもとに、会員一同一丸となって、知恵を出し合っているところです。その間、自治会、関係団体、関連機関、企業、個人様のご理解とご支援を賜り、お陰様で当初の取り組み「テーマの絞り込み」の目標が達成しました。

今年度は、そのテーマに沿って「実行の計画と実践」に入ります。まだまだ形に現れないため、ご理解頂けない現状ですが、部会を中心に着実に前進しています。

更に前進して行くためには、住民皆様が「私たちが地域を育て、そして私たちが守る」という「気持ち」を、老若男女を問わず共有することが必要です。

そうならば、夜久野の難局は必ず乗り越えられ、次の世代に夢をつなぎ、ビジョンテーマ「住んでよかったこのまちに」という姿が実現すると信じています。

私たち協議会は、そのための「架け橋」的なもので、垣根のない「楽しい」時間を共有しています。是非、皆様も夜久野の未来づくりに向って、先ずは参加することから始めてみて下さい。

夜久野みらいまちづくり協議会

会長 衣川 裕 次

六月二十五日 第二回総会開催

大橋一夫市長を迎え、二十七年年度諸報告、二十八年度の諸計画、新体制などについて承認を得、新たな気持ちでスタートを切りました。

後半は福知山公立大副学長 富野暉一郎さんに「地域づくり」についての講演をして頂きました。



夜久野高原で休憩を兼ね各施設を案内して回りました。

7.1 福知山公立大学1回生 第1回フィールドワーク

地域経済学部1回生の基礎科目である「基礎力演習」で調査力、分析力を身につける目的として、今回協議会とコラボが実現し、初回は夜久野全体をバスで視察して回ってもらい、他府県出身が殆どの学生たちから、率直な感想を貰いました。今後は演習を通じて「新しい目」でのまちづくりに活かして行こうと思っています。



7.8

朝来市との懇談会

夜久野高原を共有する朝来市と、今後の産業振興や観光交流など、自治体の連携について懇談会を行いました。



協議会メンバーと学生たちとの意見交換会



技に拘り、心を詩う
株式会社 森波 栗蔵

夜久野町今西中36

畑共同作業所 ☎ 37-1291
FAX 37-1295



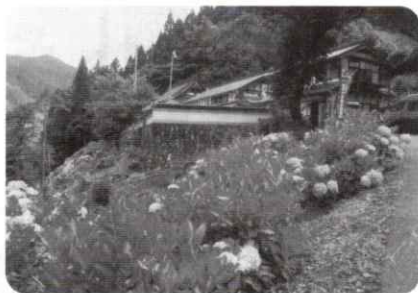
まちかどフォト



あじさい祭

7月6日(日) 小畑の円満院境内にて、恒例の「あじさい祭」が開催されました。

満開のあじさいを楽しみながら地域の交流をはかるこの催しを、今年は、「ななっこ」と地元有志でさらに盛り上げました。



丹波漆 初鎌入れ

6月6日(月) 今年の漆掻きの初日である「初鎌入れ」が行われました。

「丹波1号」という品種苗を本格的に植栽してから初めての鎌入れとなり、地域おこし協力隊の吉川枝里香さんも初参加となりました。



～健やかで長生きを～

認知症予防教室



7月7日(木) 日置老人クラブで、健康教室が開催されました。

認知症予防するために日常生活で心がけることを、楽しくゲームしながら学びました。

夜久野高原ウォークラリー

6月26日(日) 社会福祉協議会夜久野支所の主催で、ウォークラリーが開催されました。

参加者は、1歳から84歳までの53名。

ふれあいの里福祉センター→ベゴニア園→のんびり広場→福祉センターの約5キロの道のりを歩き、その後「流しそうめん」で楽しく交流しました。



町を守る消防団

操法大会



6月26日(日) 福知山市消防団の第30回操法大会が由良川河川敷で開催されました。

夜久野の団員の皆さんも大奮闘されました。



日本工業規格認定品石州瓦販売施工
天田瓦店 夜久野町額田
代表者 塚脇 英雄
☎ 37-1025
FAX 37-1025

有限 夜久野自動車整備工場
会社
京都府福知山市夜久野町額田1396
TEL 0773-37-0072

輝く夜久野の子どもたち

夜久野学園

夜久野学園9年生の震災学習から
東日本大震災の被災地を訪ね、
生き方を考え、行動する子ども達へ

学園は、4月に新1年生20名を迎え、平成28年度をスタートしました。全児童生徒163名が地域の皆さまから温かく見守られながら元気に学園生活を送っております。

今年度、学園は創立4年目を迎えました。開校初年度より、9年生の修学旅行で東日本大震災の被災地を訪ね、震災学習をしています。今年も5月25〜27日東北・東京への修学旅行を実施しました。

震災学習では、夜久野学園として初めて訪れる石巻市立大川小学校跡地、移動の車中や日和山から見た石巻市の復興工事の様子に、子ども達は当時の被害のすさまじさを実感しました。気仙沼市大島の宿、亀山の語り部の方から聞いた震災当時のお話、大島中学校との交流では、直接被災された大人の方や中学3年生の当時、現在、将来への思いを聞き、自分の生き方について深く考えることができました。

6月29日には9年生が震災学習を通して、「何を学んだか」、「何ができるか」について、5年生〜8年生に伝える報告会を行いました。



報告を聞いた5・6年生からは、震災の被害の大きさや復興への思いが、また、7・8年生からは、「自分達も被災地を訪れ、しっかりと学んで来る」という決意が伝え返されました。

震災学習を通して、力を付けている学園の子ども達、4月に起こった熊本地震でも、児童生徒会が「熊本助け隊」に取り組みしました。これからも考え、思いをこぼせば行動で伝えることができるよう子ども達を育んでいきます。

上夜久野保育園

♪早ね早起朝ごはんのうた♪ご存知ですか。早ね早起朝ごはん調子が良くなる、から始まり延々17番まで続きます。子ども達と歌い踊っています。昔の人が言われました、「早起きは三文の得」と規則正しい生活を送ることで、「豊かな心と体を培う」を園目標に子ども達は園生活を楽しんでいます。

4月・5月はじゃがいもやさつまいもを植えて田植えをしました。種芋の用意から畑作り、水やりや草の除去等



子ども達の目には見えない所で色々と世話をしていただいている事を、子ども達に知らせています。6・7月は「グリーンピラ夜久野」訪問や、いききサロンさんとの交流をさせていただき、入居者さんやデイサービスやサロンにこられた方々とのふれ合いがありました。参加された方から、「久しぶりに子どもと接して嬉しかった」「元気をもらい私も明日から頑張ります」等の感想をいただきました。多くの方の前で歌い遊戯をする事で、子ども達は、やり遂げた自信と喜びを感じていました。大迫のアート田んぼには、案山子を作り持

って行き、立ててもらいたい大満足です。「またきなよ」と声をかけてもらい「また来るわ」と手を振って帰ってきました。

これらの経験はすべて、地域の皆様の支えと御協力で実現した事ばかりです。「豊かな心」と「豊かな体」を育てていただいています。まだまだ保育園の活動は続きます。年齢層を超えて交流が出来る拠点としてこれからも、子ども達と頑張りますので、多くの皆様の御支援と応援をお願い致します。



コメント

出品生産者のお一人
藤原 進さん



このコーナーには、地元で採れた色んな種類の野菜が、ところ狭しと並び、ご期待しています。私も、夜久野高原育ちのまごころ野菜を出品することで協力したいと思えます。



旧役場跡に誕生したミニフレッシュ夜久野店

6月30日 ミニフレッシュ夜久野店堂々OPEN 夜久野地場産品コーナー誕生



待ちに待ったスーパーの誕生で、
店内は大盛況！

入口横に、地元夜久野の農家が手塩にかけて育てた新鮮な「朝どり野菜」が並びます。

ラベルに「生産者氏名」が記載されており、とっても安心でお得感のある野菜達です。皆さんもぜひ足をお運びください。

夜久野町の人口は 平成28年7月末日現在

☆人口 3,616人 (-93人)
(男) 1,724人 (-34人)
(女) 1,892人 (-59人)
☆世帯数 1,575戸 (-1)
()内は昨年同期

(市人口統計表による)

編集委員

編集委員長 中島 英俊
編集委員 水谷 博、岡本 嘉幸、中尾 政幸、衣川 夏代、本川 幸代

一年間よろしく
お願いします。

ふるさと基金

まちづくり銀行

篤志ありがとうございます。

☆平成二十八年四月

亡夫供養 中路 富有子様(井田)

亡妻供養 足立 信義様(高内)

☆平成二十八年五月

亡母供養 塚本 文夫様(千原)

亡母供養 谷口 清成様(栗尾)

☆平成二十八年六月

亡夫供養 赤井 ちづ子様(日置)

編集後記

六月には福知山市長選で、新市長の誕生があり、七月には参院選で、改憲勢力が三分の二を超えたと伝えられている。はたして夜久野の今後にどう影響が出てくるか期待と不安が入り混じる中で、梅雨が明けて暑い夏を迎えた。早朝からのヒグラシの甲高い鳴き声で目が覚め、ミンミンゼミやアブラゼミの合唱に包まれる夏だ。

気象庁によれば、ラニーニャ現象が秋にずれ込むため、九月までは全国的に高温傾向になり、熱中症に注意とのこと。無理をせず、この暑さをのりきりしましょう。

